

茜雲

阿南町立阿南第一中学校 学校だより
令和5年度茜祭 SP 号

令和5年10月6日(金)
担当：棚橋秀光(教頭)

第55回茜祭 盛大に！

バルーン

～つながりふくらむ72の想い～



新型コロナウイルス感染症の流行によって過去3回は開催が制限されてきた茜祭です。満足な準備時間がとれなかったり、感染拡大のために延期したりと困難な中で工夫を凝らして引き継がれてきた茜祭が、コロナ禍を経た今年度も盛大に開催されました。

学校重点目標「対話から創る」や生徒会スローガン「キャッチボール」。それを受け、「対話で伝えた想いで生徒がつながり、さらにふくらんでいってほしい」と願ってすえた茜祭テーマ「バルーン～つながりふくらむ72の想い～」にふさわしい全校生徒72人が創る文化の祭りになりました。

その様子をここに「茜祭 SP 号」としてお知らせします。

開祭式

来賓と小学校6年生を迎えて、映像とダンスの開祭式です。
生徒会長の開祭宣言で第55回茜祭が幕を開けました。



意見文発表

「幸せとは？」に「わとり」目の付けどころが興味深く、引きつけられました。
学年から選抜されてきた生徒の意見文。全校対話もはさんで、考えが広がり深まりました。



委員会活動発表

一中Gsを柱に進めてきた生徒会活動。
それぞれの委員会から、一中Gs達成のための活動と進捗が報告されました。



茜ステージ

生徒の個性を表現する有志による自由ステージです。
吹奏楽部は工夫を凝らしたイントロクイズ。演奏とクイズをミックスした新企画に感心です。



茜スポーツフェスティバル

校庭にて暑くて熱い空気に包まれた90分。
全校生徒のエネルギーが爆発しました。



展示見学

教室や廊下に並んだ力作。今年は、保護者や地域の方にも鑑賞していただきました。
地域の方に出品いただいた地域展コーナーも今年で3回目。楽しみな企画です。



学年総合中間発表

総合的な学習の時間で取り組んでいる探究活動の中間発表です。
我が町阿南町をテーマに続けている学習の様子をまとめて発表しました。



音楽会

吹奏楽部の演奏から始まって、学年合唱・全校合唱と続く音楽会。
朝や帰りの学活で練習してきた合唱の成果が思う存分発揮され、会場が感動であふれました。



閉祭式

大きな風船が割れて72つの風船。ひとり一人を大切に想う一中。
閉祭式後半は対話の時間。全校で茜祭を振り返りました。対話で始まり対話で終わる茜祭でした。



<保護者の皆様・地域の皆様へ>

4年ぶりに来賓・地域の皆様にお越しいただいた茜祭でした。大勢のご来校、ありがとうございました。文化祭だけでなく、様々な交流を制限してきましたが、皆様のご理解をいただいて無事に教育活動を行えることをありがたく思います。

令和5年度もちょうど半分が終わり、登校日数ちょうど100日。それぞれの生徒・学年が、次のステップに向けて大きく飛躍していけるよう、職員一同さらに生徒と共に取り組んで参りたいと思います。保護者・地域の皆様のお力添えをいただけますよう、今後ともよろしく願いいたします。

お願い：茜祭で撮影した画像や動画をSNS等のネットに載せないようにしてください。